

第7次総合計画策定職員チーム会議(第3回) 報告

日時 令和3年9月28日(火)

午後2時～4時

場所 市役所会議棟

参加者：職員策定チームメンバー 17名(1名欠席)
事務局 2名

1 今後の流れについて

総合計画策定に関わる今後の流れについて2点説明

①高浜市の未来を描く市民会議

：将来都市像を実現するための具体的な取り組みを検討し、できる取り組みを少し実践していく

②行政：

市民会議の皆さんと一緒に考えた取り組みや行政として取り組むべき事業を考え計画書としてまとめていく。具体的には、将来都市像を実現するために大きく5つの分野に分けて取り組んでいくこととなります。その5つの分野についてのキャッチフレーズや、目指す姿や課題・現状、取組の方向性などを盛り込んでいく計画書の様式を考えていく。

2 施策目標フレーズを考えよう

ワーク 第7次総合計画では、10年後の高浜市の目指す姿を「人と想いが つなぐつながる しあわせなまち 大家族たかはま」と決めました。その実現のためにI～IVの分野では、10年後それぞれの分野がどんな姿になっていけば、「人と想いが つなぐつながる しあわせなまち 大家族たかはま」につながっていくのか、そんなことをイメージしながらキーワード出しを行った。



→4つの分野で議論されたキーワードをつなぎ合わせたりして、施策目標フレーズを考えた

3 計画フォーマットを考えよう

市民の人たちが、高浜市がこれから10年間どんなまちづくりを目指し、どんなふうに取り組んでいくのかをまとめる計画書として、市民の皆様がパッと見て分かるような計画書のフォーマットを検討しました。

基本目標キャッチフレーズ 案

将来都市像	人と想いが つなぐつながる しあわせなまち 大家族たかはま
ともに歩む (仮)	○○
取組分野	(協働推進・多文化共生・DX推進・情報発信)
ともに育む (仮)	○○
取組分野	(子育て・子育て・学校教育・次世代育成・生涯学習)
ともに発展し続ける (仮)	○○
取組分野	(都市基盤・産業・環境・シティプロモーション)
ともに安心して暮らす (仮)	○○
取組分野	(福祉・健康・医療・防災・防犯)

基本目標キャッチフレーズ(案)

ともに歩む(仮)

プロジェクトチームからの提案	フレーズ案(1)	みんなのまち わたしのまち 協働! 共生! 透明感! 生きやすいまちを創ろう
	想い	・各主体がそれぞれ何をやっているのかわかりにくいので、みんなで情報を発信して、目に見えない人も含めて助け合って生きていこう
	フレーズ案(2)	イロイロな人や情報と積極的につながろう 「So みんなが主役」
	想い	・自分ごととして考える地域の人+住民側の立場になって考える行政⇒一緒になってまちづくり ・人とのつながり、情報発信、自分ごととして積極的につながる、つないでいく
	フレーズ案(3)	アクティブ! ポジティブ! アグレッシブ!
	想い	・人口減や災害の激化などが言われる中で、市民の参画は重要性を増している。不安な点は多々あれどそれを前向きにとらえ、積極的に行動していく必要がある。そんな市民の参画には、市の方でも自らの内情を積極的に公にする必要がある。秘密主義の行政にいったい誰が手を貸そうか。市民も市もアクティブ、ポジティブ、アグレッシブな姿勢を心に留めねばなるまい。
	フレーズ(案) 4	みんなのしあわせを考え みんなでしあわせになれるまちを創ろう
	想い	第7次総合計画のキャッチフレーズに「しあわせなまち」という部分があるので、しあわせなまちをつくるためにはどうすればよいかを基本目標にしてはどうか。



事務局(案)

フレーズ案	みんなでしあわせになれるまちを創ろう
-------	--------------------

基本目標キャッチフレーズ(案)

ともに育む (仮)

プロジェクトチームからの提案	フレーズ案 (1)	かがやくミライへ バトンをつなごう
	想い	・ 明るい未来を目指していくというのが大前提で、その中で未来を求めていくには、子どもも大人もみんなが協力していかないといけないという願いを込めて。
	フレーズ案 (2)	学び合い 高め合い たかはまの未来を創ろう
	想い	・ 「学び合い」という言葉は文化、スポーツ、学校教育、子育てのいずれにも通ずるので、とても良いと思いました。「学び合い」という言葉を残してはどうか。



事務局 (案)

フレーズ案	みんなで育み・学び・高め合い 高浜の今をアシタにつなげよう
-------	-------------------------------

基本目標キャッチフレーズ(案)

ともに安心して暮らす(仮)		
プロジェクトチームからの提案	フレーズ案(1)	みんなが認め合い いきいきとした毎日をひろげよう
	想い	一人ひとりを認め合うことで、多種多様な人との共生ができると思います。また、健康は毎日の積み重ねなので、楽しい毎日が共有できれば、いいなという意味を込めて。
	フレーズ案(2)	住みなれたまちで 心もからだも元気で 毎日がしあわせ
	想い	分かりやすいキーワード「毎日がしあわせ」につながる言葉を考えた。「しあわせ」は心だけでもからだだけでもダメ、住みなれた「高浜」というまちで「しあわせ」を感じられるように。
	フレーズ案(3)	思い合う人たちでつくるまち
	想い	“思い合う”というのがポイントです。まちのみんなが、お互いのことを自分のことのように想う心が安全安心な地域をつくることにつながる。という意味を込めました。



事務局(案)	
フレーズ案	心もからだも元気 みんなで毎日をしあわせに暮らそう

基本目標キャッチフレーズ(案)

ともに発展し続ける(仮)

プロジェクトチームからの提案	フレーズ案(1)	行きたい 住みたい 住み続けたい まちを目指そう
	想い	・高浜に住んでいる方はもちろん、高浜に住んでいない人が来たい、住みたいと思えるようなまちの基盤をつくろうという想い。
	フレーズ案(2)	声をかけ合い 大家族たかはまを守ろう
	想い	・人や思いがつながるためには、声をかけ合うことが大切だと思います。農業や環境保全のための情報共有、都市計画も意見を挙げる、防災意識を高める呼びかけなど、別々の分野でもそれぞれ声をかけ合うことが大切だと思います。「声をかけ合う」という言葉を入れるのどうでしょうか。



事務局(案)

フレーズ案	行きたい 住みたい 住み続けたいまちをみんなで作ろう
-------	----------------------------